

# 一 般 質 問

令和3年9月8日から9日まで「第3回奥尻町議会定例会」が開会され、1名の議員から一般質問がありましたので、その質疑応答の概要について紹介します。

一般質問



制野 征男議員

観光振興に企業版ふるさと納税の活用を

質問

コロナ後の振興策としての重要事項は観光振興であると認識でしょうか。

その場合、企業版ふるさと納税を活用しホテルを建設する計画及び公設民営で

の建設立案は持っていますか。

また、神威脇温泉保養所の本格的な改修についても考えていますでしょうか。

企業への協力や  
検討体制整える

町長答弁

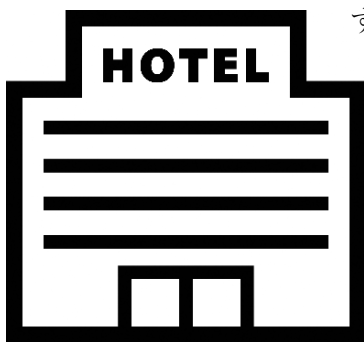
町の重要な振興策は、観光関連産業はもちろん、基幹産業である漁業や農業の再興、事業の継承や就業先の確保、所得の確保が重要であると認識しております。

企業版ふるさと納税を活用してのホテル建設は、参入事業者の発掘と納税への賛同企業が見込まれる状況となれば、企業への協力や庁内検討体制を整えていきたいと考えております。公設民営については、計画段階より運営相手先と建

設場所や市場・顧客開発などの経営方法を交えながら検討しなければならぬと考えております。

神威脇温泉保養所は、相当地な費用が必要と考えており、賛同企業と相応の寄附金額が見込まれることができましたら本格的に検討していきたいと考えております。

町民センターに  
運動器具設置を



質問

年代を問わず体を動かす、健康でいたいとの思いは、共通のことです。

しかしながら、冬期間はこうした機会が少ないことから、健康増進を図るため、町民センターに運動器具等を設置してはいかがでしょうか。

また、年次計画を立案し、整備する計画はありますか。

器具類整備は  
考えている

教育長答弁

町民センター体育館については、各種スポーツ団体が通年利用しております。

そのため、備え付けの器具などを整備するには、場所の問題もあり、難しいのが現状です。

町では人口減少により、既存のスポーツ団体においても、年々メンバーを集めることが困難になってきており、今後は少人数または

個人スポーツのニーズが高くなると予想され、誰でも気軽にできるスポーツの選定や、実施のための器具類整備は考えているところで



学校・公共施設トイレに生理用品配置を

質問

コロナ禍の影響により生理用品の確保が困難となり、問題となっています。学校・公共施設への配置はもろろん、災害時に備えての避難場所への配置について対策を求めます。

公共施設はじめ避難所への配置検討

町長答弁

公共施設については、各自治体の現況は主要施設への配置を中心に行っておりますので、本町でも北部地区は海洋センター、南部地区は青苗支所を中心に今後配置の検討を考えております。

避難場所に対する配置については、現時点では、まだ行っておりません。今後は、今年度実施する防災備蓄品購入事業における生理用品の購入により、各施設を避難所として使用する際に配置したいと考えております。

教育長答弁

各学校とも、保健室などに緊急用として若干用意してあります。

また、トイレ個室への配置については、児童生徒1人1人の体調の変化の把握の観点からも、個室配置か、保健室配置を、学校と協議しながら考えて行きます。



航空機の冬季ダイヤ対策は

質問

丘珠・奥尻便が冬期間に51回運航しますが、搭乗率確保は困難なことから、搭乗率の確保策や同路線の運

行時間に関連する補助金制度について具体的な説明を求めます。

また、次年度からの対応策として、運行回数削減、補助金の削減回避に向けた要請行動についてお答え願います。

利便性等周知し誘客を図る

町長答弁

具体的な予算を持つての確保対策を行う予定はありませんが、札幌圏へのアクセスなどの利便性や種別運賃の周知により冬季間の丘珠線の誘客を図りたいと考えております。

「離島航空路線に係る機体補助対象航空機の目的外使用に関する審査要領」では、「目的外使用の運行時間の合計が、月間において離島路線の運航時間を上回

る場合、上回る時間に相当する国庫補助金額を国に納付することを条件に目的外使用を承認する」とされており、補助金を返納することで目的外使用を承認するとなっております。

冬期間の奥尻・函館間の航空路線は、フェリー欠航により重要度が増す路線と考えており、奥尻・丘珠間とのあり方を検討できる良い機会と考えております。

また、「補助金要領」が丘珠線を設定の要因となっており、補助金要項の運用緩和に向けて関係機関に要望・要請をしていきたいと考えております。



写真提供：株式会社北海道エアシステム